

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成23年6月23日(2011.6.23)

【公開番号】特開2008-279768(P2008-279768A)

【公開日】平成20年11月20日(2008.11.20)

【年通号数】公開・登録公報2008-046

【出願番号】特願2008-121266(P2008-121266)

【国際特許分類】

B 41 J 29/38 (2006.01)

G 06 F 3/12 (2006.01)

【F I】

B 41 J 29/38 Z

G 06 F 3/12 W

【手続補正書】

【提出日】平成23年5月2日(2011.5.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の先行印刷ジョブの各々について、前記先行印刷ジョブを、当該先行印刷ジョブを特徴付ける特徴のセットにより特徴付け、前記特徴付けられた先行印刷ジョブと、前記先行印刷ジョブに対して実行されたエンハンスメント動作と、を対応付けることにより、予測モデルを生成するステップと、

前記予測モデルを生成するステップを実行した後で、提示された印刷ジョブを受け取るステップと、

前記提示された印刷ジョブを特徴付けるために前記印刷ジョブから特徴を抽出するステップと、

前記提示された印刷ジョブから抽出した前記特徴と、前記予測モデルと、を比較するステップであって、前記提示された印刷ジョブの特徴と、前記先行印刷ジョブの特徴と、の類似の尺度を計算することにより、前記提示された印刷ジョブに最も適合する先行印刷ジョブを少なくとも一つ特定するステップと、

前記比較に基づいて特定された少なくとも一つの先行印刷ジョブに対して実行されたエンハンスメント動作に基づいて、前記提示された印刷ジョブについて少なくとも1つのエンハンスメント動作案を生成するステップと、を含む印刷ジョブを処理するための自動化された方法。

【請求項2】

前記提示された印刷ジョブの特徴と、前記予測モデルにおける先行印刷ジョブの特徴と、が合致する確率の信頼度を判定し、判定した信頼度がある閾値レベルを超えた場合に前記少なくとも1つのエンハンスメント動作案によって前記印刷ジョブを自動的に印刷するステップをさらに含む、請求項1記載の方法。

【請求項3】

前記少なくとも1つのエンハンスメント動作案による前記印刷ジョブをオペレータに表示し、当該オペレータが承諾すれば前記少なくとも1つのエンハンスメント動作案を組み入れた前記印刷ジョブを印刷し、

前記オペレータが承諾しなかった場合には、前記オペレータに手動によりエンハンスメ

ント動作を設定させる、

ステップをさらに含む、請求項1記載の方法。

【請求項4】

複数の先行印刷ジョブの各々について、前記先行印刷ジョブから抽出した特徴と、前記先行印刷ジョブに対して実行されたエンハンスメント動作と、が対応付けられたモデルであって、前記特徴は印刷ジョブを提示した顧客の識別子を含む、前記モデルと、

提示された印刷ジョブから特徴を抽出し、当該抽出した特徴と前記モデルとを比較し、当該比較に基づいて前記提示された印刷ジョブについてエンハンスメント動作案を生成する自動外観向上ツールとを含む、

印刷ジョブを処理するための印刷管理システム。

【請求項5】

複数の印刷ジョブの各々について、前記印刷ジョブを特徴のセットによって特徴付けるステップであって、前記特徴のセットは、前記印刷ジョブにおけるドキュメントに関するドキュメントレベル特徴と、前記ドキュメントを構成するサブパートに関する特徴であるオブジェクトレベル特徴の少なくとも一つを含む、前記印刷ジョブに関するレベル特徴を含む、ステップと、

前記特徴付けられた印刷ジョブに、当該印刷ジョブに対してオペレータが実行したエンハンスメント動作を対応付けるステップであって、前記複数の印刷ジョブの各々について、生産印刷に先行する試験印刷ジョブと、前記試験印刷ジョブに対して実行されたエンハンスメント動作と、を対応付ける履歴トランクを生成することを含む、ステップと、

前記特徴づけられた印刷ジョブと、当該印刷ジョブに対応付けられたエンハンスメント動作と、の関係をモデルとして、当該モデルを参照することにより提示された印刷ジョブについてのエンハンスメント動作案を生成する、ステップと、を含む、

提示された印刷ジョブについての自動的エンハンスメント動作案を生成する方法。